



志津南ホームページ
<http://waka-kusa.net>

発行
 志津南地区まちづくり協議会
 (事務局) 077-507-6496



合意書に署名するかがやきの丘町内会代表

合意書交わし4月から活動

追分南3町内会がまち協加入

追分南(仮称)も近く加入見込み

追分南地区町内会のまち協加入に関して、4つある町内会のうち、「かがやきの丘町内会」「コージージャーデン自治会」「追分鴨田町内会」の3町内会とまち協の間で合意が成立、2月17日に4者が合意書を交わしました。残る(仮称)追分南町内会とは平成26年度中にも合意書を交わす見通しです。

追分南地区の4町内会から昨年5月24日、志津南地区まちづくり協議会に対し

加入の申し入れがあったのを受けて、6月20日に当該4町内会と志津南地区まちづくり協議会との間で状況説明、意見交換が行われ、その後、各町内会と個別に協議を進めていたものです。

同地区3町内会の加入により、志津南学区まちづくり協議会としての構成戸数は1390戸となります。

合意書の主な内容は次の通りです。

①平成26年4月1日から加

入する。

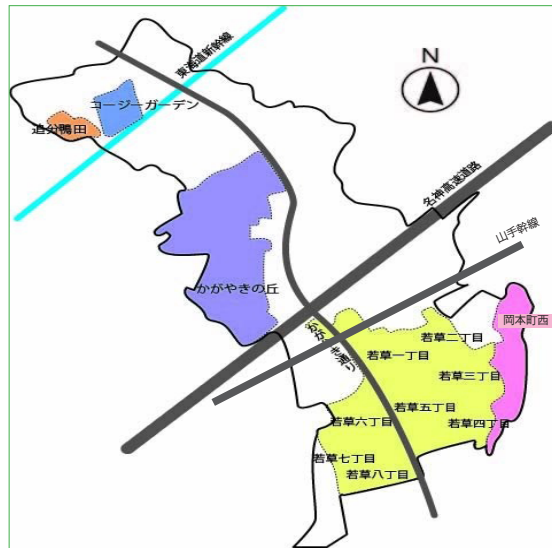
②志津南地区まちづくり協議会が現在行っている活動を「学区全体活動」と「地区別活動」に区分する。

③「学区全体活動」に要する経費を「まちづくり協議会会費」とし、1戸当たり年間1,800円とする。

④まちづくり協議会の委員等には委員を選出する。ただし、追分鴨田町内会は「交通防犯委員」「環境美化委員」「体育振興委員」

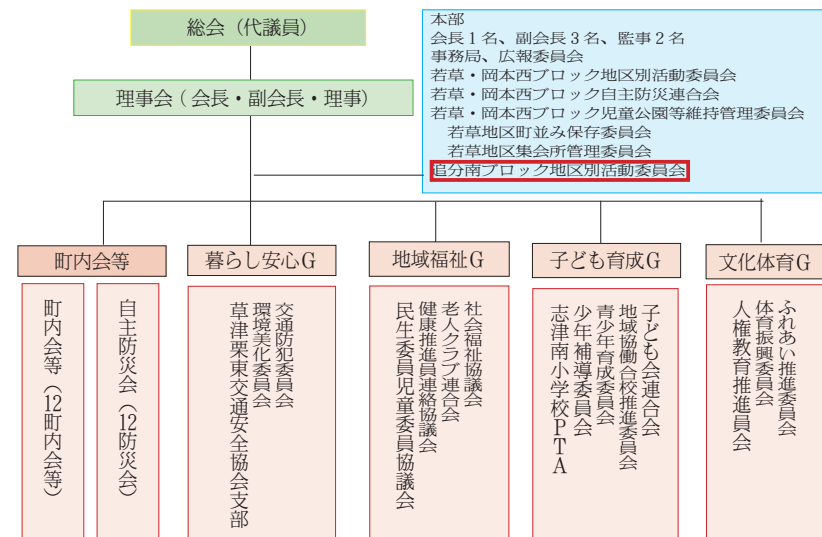
を除外する。

◇平成26年度から志津南学区まちづくり協議会は、当該3町内会を加えて活動を進めていくこととなります。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



町内会総会日程

- ◇若草第一集会所
 - ▽若草一丁目
 - 日時 4月6日(日)
 - 午前10時
 - ◇市民センター
 - ▽若草二丁目
 - 日時 3月29日(土)
 - 午前9時30分
 - ▽若草三丁目
 - 日時 3月22日(土)
 - 午前9時30分
 - ▽若草四丁目
 - 日時 3月23日(日)
 - 午前10時
 - ▽若草五丁目
 - 日時 3月21日(祝)
 - 午前10時
 - ▽若草六丁目
 - 日時 3月22日(土)
 - 午前11時
 - ▽若草七丁目
 - 日時 3月22日(土)
 - 午後0時30分
 - ▽若草八丁目
 - 日時 3月22日(土)
 - 午後2時
 - ▽岡本町西
 - 日時 3月22日(土)
 - 午後3時30分



まち協だより

第15回理事会(平成26年2月1日)

- ①平成26年度の会長の候補者として、現会長の中原勝一さん、監事の候補者として、現若草七丁目町内会長の東泰雄さんと、前まち協副会長・前民児協会長の松本孝子さんを選定した。
- ②平成25年度決算における予備費の取り扱いについて、次回の理事会で結論を出すこととした。
- ③「若草・岡本西ブロック自主防災連合会規則」「若草・岡本西ブロック地区別活動規則」の制定案が提示され、次回の理事会で議論することに。
- ④「志津南地区広報委員会規則」の改正案が提示され、次回の理事会で了承を得ることに。
- ⑤3月29日(土)に新旧合同理事会を開催し、4月の定時総会の議案について承認を得ることを確認した。

第16回理事会(平成26年3月1日)

- ①「スポーツまつり」について、住民のニーズを把握するため、年齢層別に参加種目などを洗いなおす必要があるとして、体育振興委員会で調査を実施することに。
- ②CATV検討委員会から最終報告書が提出されたが、今後は常設の「CATV運営委員会」を設置し、解決すべき課題について協議を進めることに。
- ③ボランティアの協力を得て行っている環境美化活動を平成26年度からは若草一〜八丁目町内会に岡本町西町内会を加えて、若草・岡本西ブロックとして進めることになった。
- ④「自主防災連合会規則」「地区別活動規則」「広報委員会規則」等について、3月15日に臨時理事会を開催し、審議することに。



シニアのつどい
やさしく文章講座

志津南市民センターは2月1日、第9回シニアのつどいを同センターで開催、高齢者だけでなく中学生を含めて22人が参加しました。写真。

今回は元京都新聞論説委員でエッセイストの熊谷栄三郎さんを招き、「自分つれづれを書きませんか?」と題し、文章の書き方について話を聞きました。

熊谷さんはその中で文章を書くコツは、例えば「自慢話は退屈、失敗談こそ書いてみる」「真実を書く」と面白く「まずは一行書き出す勇氣」など、実体験を交えた基本的な姿勢を説きました。また「一つの文節は30字

から40字をめどに」と簡潔に書くことを勧め、書く題材については、面白い広告を見つけたら、スマホ操作中に転んだ若い女性がそれでも寝転んだまま、すました顔でスマホを操作していた話などを紹介し、ありふれた日常でも、疑問と遊び心を持って見れば、心和むエピソードにつながる、と観察眼の大切さを訴えました。

ユーモアに富んだ分かりやすい語り口に、参加者から「文には色々な人の特徴や思いがあるのだと感じた」「こういう話は初めて聞き、大変参考になった」などの感想が聞かれました。文章を書くだけでなく、何気ない日常や飾らない本音に、人間らしさ、面白味が隠れていることを改めて知る機会となりました。

プに分け、小学生はガターなしとして、2ゲームの平均得点で、各コース個人順位とレーン毎のチーム順位を競いました。

豪快なストライクあり、思い通りに転がらないガターありで、歓声や拍手、くやしはずかし顔が入り混じったなごやかなプレー風景となりました。結果は次の通りです。

【個人】

- ▽男子 一ノ口哲夫さん(8丁目)
- ▽女子 林智子さん(4丁目)
- ▽小学生 西島創士くん(7丁目)
- ▽男子 山本耕治さん(8丁目)

短い時間でしたが、適度な運動で楽しく時間を過ごしてもらおうとともに、出場いただいた方のコミュニケーションの深まりにもお役に立つことが出来ました。参加いただいた皆さま、お疲れ様でした、ありがとうございました。

資源回収

- 3月16日・4月6日 若草二丁目・五丁目
- 3月23日・4月13日 若草六丁目・八丁目 岡本町西

回収品
古新聞(チラシも可)
古雑誌・段ボール・古着
☆朝9時までに自宅前へ
※回収時間は配車の都合で夕方になる町内があります
がご理解ください。

落語家招き講演会



志津南地区社会福祉協議会（小野栄祐会長）主催の「笑って笑ってお元気で」の会が2月23日、志津南市民センターで開かれ約70人が参加しました＝写真。

大津市生まれで、桂文枝師匠（前・三枝＝平成24年に文枝襲名）の弟子である桂三風さんを招き、約1時間話していただきました。

前半は地元出身の落語家として地域の話からソチオリンピック、政治、大阪や東京の人の性格の地域性等、身近な話題から最新の話題を題材したお笑いで盛り上がりました。

後半には高齢化社会の中で人と人とのふれあいの重要性、相手のことを慮る（おもんばかり）心の重要性を訴えかけ、最後はドジな振り込み詐欺の団が詐欺に失敗する話で締めくくりました。

参加者からは「寒かったけど笑って暖かくなった」、「久しぶりに笑いすぎて涙が出た」等の感想が聞かれ、笑いの中にも示唆に富んだ内容に楽しいひと時をすごしました。



スクールガード

わたしたち「スクールガード」（和田基代表、13人）は志津南小児童の登下校時に横断歩道等で誘導や安全パトロールを行っています。

平成16年9月に志津南地区社会福祉協議会のボランティア部会安全パトロールグループ（現在は独立グル

プ）として4人ほどのメンバーでスタート、特にスタート前交差点での横断歩道を行っていました。

児童数は向山団地から児童2班25人程度でしたが10年を経過した現在、25班262人と大幅に増えました。このため、スクールガードメンバー（4人）、先生（1人）、保護者（4人）の計9人で横断歩道で誘導に当たっています。

信号が歩車分離式となり、歩行者の安全性は増してきましたが、年々かがやきの丘等の住宅地開発、学区再編に伴い児童数が増加、特

にスタート前交差点付近の横断歩道では1回の青信号では渡りきれなくて班が分断され、渡った児童がセブンイレブンの駐車場で渡り

れなかった仲間を待つことになりませんが、店への車の出入りもあり注意が欠かせません。

また横断歩道を渡った児童が通学路のセブンイレブンの前の歩道を歩く際は車道に近いので、より注意して誘導にあ

たっています。このような活動をさらに充実させていくためには、まだまだ人員が不足しており、メンバーを募っています。参加しようと思

う方は電話（566）1933（和田）まで、ご一報下さい。

登校する児童を見守るスクールガード



健推が料理講習会



志津南地区健康推進員連絡協議会は2月13日、栄養士の山元陽子さん、木寺美知子さんを講師に迎え、カローリーと塩分控えめの料理講習会を開催しました＝写真。

ギや生姜を利用したり、だし汁、酢でメリハリをつけたり、梅干しや焼き海苔を使って塩分控えめの料理が出来上がりました。

また「食品の塩分含有量」のお話して和食の「寿司」が思いのほか塩分が多く含まれていることを知りびっくりでした。「つけもの」や「味噌汁」も気を付けたい食べ物です。

参加者さんは「これからは減塩に努めて料理を作る」、「今日はとても勉強になりました」などの感想をもらっていました。

こよみ

- 3月15日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会)
 - 8:45 若草中央公園集合
 - 3月19日(水)
 - ☆志津南小学校卒業式
 - 9:15~11:00
 - 3月22日(土)
 - ☆社会奉仕
 - 8:30 若草中央公園集合
 - 3月25日(火)
 - ★地域サロン: 懐メロを歌う会
 - 10:00~11:30
 - 4月4日(金)
 - ★ふれあい昼食会
 - 12:00~13:00
 - ボランティア「泉」
 - 4月5日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会)
 - 8:15 若草中央公園集合
 - ☆若寿会総会
 - 12:00~14:00
 - 4月8日(火)
 - ★地域サロン: 懐メロを歌う会
 - 10:00~11:30
 - 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間)
 - 10:00~12:00
 - 五丁目集会所
- ★印の会場は志津南市民センター(公民館)です



森の大切さ学ぶ

―第2回すこやかセミナー―

志津南地区青少年育成委 員会(齋藤充浩委員長)主 催の「第二回すこやかセミ ナー」が2月8日、志津南 市民センターで開催されま した。写真。

セミナーは「朽木いきものふれあいの里」の青木繁館長を講師にお招きし、「びわ湖源流の森」と題して県内の森の実態について話していただきました。

約30人の参加者は、自然の森を守るための必要性やブナの巨木の伐採をいかにして食い止めたかという話を興味深く聞いていました。また、トチの実で作った笛を鳴らしたり、トチの実の皮むきなど珍しい体験を楽しみました。

ふれあいハウス2周年

ふれあいハウス「絆」は2周年を迎え、2月5日に記念のイベントを開催、当日は、コーヒーなどの飲み物・ぜんざいが無料でふるまわれました。写真。開店と同時に、日頃利用してい

る人々が、友だちと誘いあって来所され満員となり、にぎやかなひと時を過ごしました。皆さんの笑顔がとても印象的でした。



2階では、子ども向け音楽が流れる中、元気に遊んでいる子どもたちを見守る子育て中のお母さんも、ママ友との会話が楽しそうでした。

ふれあいハウス「絆」がこれからも、地域に根ざし、皆様に活用していただけたよう努めていきます。

なお、ふれあいハウス「絆」だよりを毎月発行しています。行事の予定なども記載していますので、気軽にお越しください。

折々の記



金曜の夜、なにげなくテレビを見ていると、ある光景が目に入ってきた。それは、世界の僻地とも言える場所に暮らす日本人に逢うために、芸能人があらゆる交通手段と何日もの時間を使って現地を訪ねるもので、その道中を面白おかしく表現するの

敬意と尊重

私はこの1年で初めて本格的に地域の活動に参加した。

逢えた日本人の、そこに至るまでの心の葛藤や人生を語ってもらうのである。そこには戦時中、心ならずも戦地へと出向き、そのまま現地で暮らす人、世界中の人々の平和を願うボランティアで海を渡った人、愛する人を追って辿り着いた人など、様々な事情を抱えた日本人がいる。

私はそういった人たちの高い志や熱い思い、そして悲しい歴史に思いを馳せるとともに、一つ別の角度で気付いたことがあった。それは、どんな場所で暮らそうと、どんな宗教観やイデオロギーを持とうと、人間と人間、相手を尊重し、敬意を表して接すれば、きつと解り合えるということ。きれいごとと言われるかも知れない。でも、私自身かたくなな自分を変え、相手の考えを尊重し、敬意を表して接すれば相手との関係が劇的に変わるという経験をこれまで何度もしてきた。

岡本町西 高川 弘